

外部環境・社会課題

気候変動、地球温暖化	家庭での使用エネルギーの割合が高い給湯機器や暖房機器を当社が取り扱っている。
商品使用時におけるリスク	ガスコンロに起因する火災や浴室で発生する「ヒートショック」など、当社に関連した商品使用時のリスクがある。
働き方の変化に伴う生活の質の低下	共働き家庭や少子高齢化に伴い生活の質が低下、日常生活における家事時短となる商品が求められている。

投下資本 (2020年度)

人的資本	従業員数 ^{*1}	10,386名
	採用数(リンナイ単体) ^{*1}	101名
	研修・教育費用(リンナイ単体)	99百万円
	海外研修生受け入れ人数(リンナイ単体)	0名
知的資本	開発本部人員(リンナイ単体) ^{*1}	499名
	研究開発費(リンナイ単体)	79億6百万円
	ISO9001認証取得数(会社数) ^{*1}	17社
	ISO14001認証取得数(会社数) ^{*1}	15社
財務資本	ROE	8.4%
	ROIC	17.6%
	自己資本比率	68.8%
製造資本	リンナイグループ製造拠点(会社数) ^{*1}	25社
	製造グループ人員(リンナイ単体) ^{*1}	1,583名
	設備投資費(リンナイ単体)	61億69百万円
自然資本	投入エネルギー	1,100,713GJ
	水使用量 地下水	162,990㎡
	上水	595,343㎡
社会関係資本	リンナイブランド、外部評価	
	ステークホルダーエンゲージメント	
	リンナイグループ倫理綱領	

※1 2021年3月31日時点

リスク

【国内】電力を軸とする熱エネルギーシステムの伸長
【国内】取引先要求によるガス器具の価格低下
【国内】少子高齢化・世帯数の減少 労働時間の減少と人材確保の競争激化

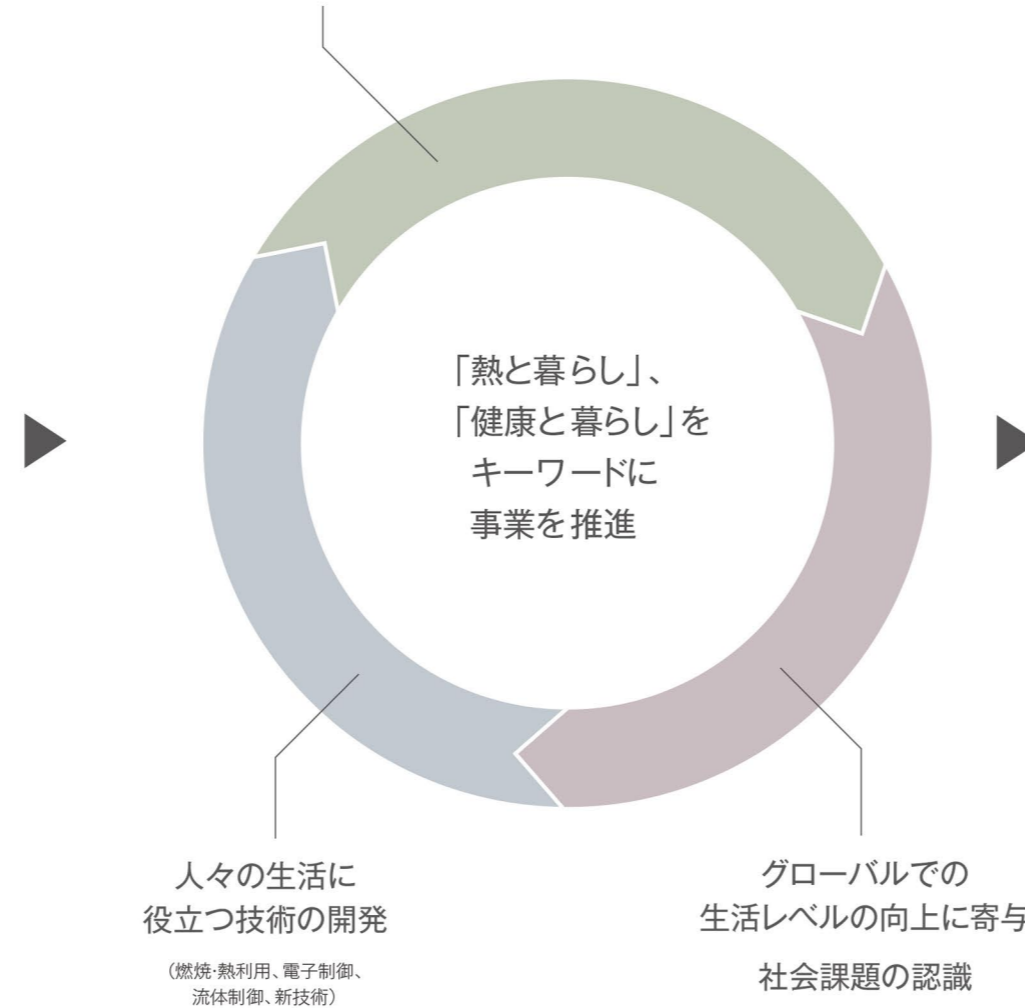
機会

環境政策の強化による省エネ商品の需要拡大
社会課題としての安全・事故防止ニーズの高まり
【海外】天然ガス利用の拡大
【海外】生活水準の向上 企業のESG 評価進行

事業活動

安全・安心、環境に配慮した商品・サービスの創出

(現地生産・内製化)



提供価値

環境貢献

生活の中で日常使われるエネルギーの消費や地球環境の負荷を減らす暮らし方を提供

安全・安心

家庭内に潜む様々な危険を予防・回避できるよう生活をサポート

生活の質

家事の負担を低減したり、家事の時間を短縮できる暮らし方を提案

2020年度 主な実績

主な商品・サービス

ガスコンロ、レンジフード、給湯器、温水式床暖房、ガス衣類乾燥機、食器洗い乾燥機など

グループ売上高

3,443億64百万円

営業利益

406億90百万円

営業利益率

11.8%

親会社株主に

帰属する当期純利益

275億81百万円

純資産

(自己資本比率)

3,713億18百万円 (68.8%)

1株当たり配当金

(年間) 125円

CO₂削減貢献量

(※グループ連結計算) 450万t

リコール社告にいたる

不具合の発生件数 0件